

彼女
の
親友
に
催眠術を
かけたら

逆
NTR

逆
レ○
プ

夢ミガチ
された話



登場人物は全員成人済みです。

話の内容は全て架空のものであり、実在の人物・団体などとは全く関係ありません。

この本を無断でアップロードすることは禁止されています。

All characters are adults.

The content of the story is entirely fictional and
has no relation to real individuals or organizations.

Unauthorized uploading of this book is prohibited.

所有角色均已成年。

故事内容完全虚构，与现实中的个人或组织无关。

禁止未经授权上传此书。

등장인물은 모두 성인입니다.

이야기의 내용은 모두 허구이며, 실제 개인이나 단체와는 전혀 관련이 없습니다.

이 책을 무단으로 업로드하는 것은 금지되어 있습니다.

あ、あれ…？
なんで…

ねえ…

真理ちゃんとは
もう……
えっち、したの？

こんな
つもりじゃ…

眠術で
マインド
コントロール

1時間前

文芸部

というわけで！

來未の性格を
催眠術で前向きに
してあげてほしいの！



そ、そういう
事なの…

俺に突拍子もない事を
言い出したのは、
付き合い始めて
調度1年になる真理

そして、彼女が
連れてきたのは…

來末、積極的な
性格になつて
青春を謳歌したい
んだつて！

ひんぱんに
男の子としゃべりたい

催眠術つて……
俺だつてこの前
解説本読んだ
だけなんだけど……

クラスメイトの
寺井來末だ

性格を変えたり
できるのか？

そこは裕二の
腕の見せ所じゃん！
來末とは親友だから
力になつてあげたいの！

う、うーん……
やるだけ
やってみるけど……

つて
やば！

もうこんな時間じゃん！
あたし委員会があるんだよね
そろそろ行かなきゃ！

真理ちゃん、催眠術に
付き添ってくれるんじや
なかったの……！？

男の子と
2人きり……！？

あ、あ、あ

えっ
そんな

ごめん
ごめん！



そ、それが
どうして
こんな事に…

俺の催眠術が
なんか間違っ
て作用したのか…？

俺が彼女に
かけたのは
初歩的な
催眠術の筈だ

精神的に
落ち着かせて
深層心理に
語りかける

自分のペースで

ゆー、くり

深呼吸してー

とーとー

は

カ、一諸に

考えている事も

頭から抜けていきます

イメージをして

めけていく

カモ

一諸に

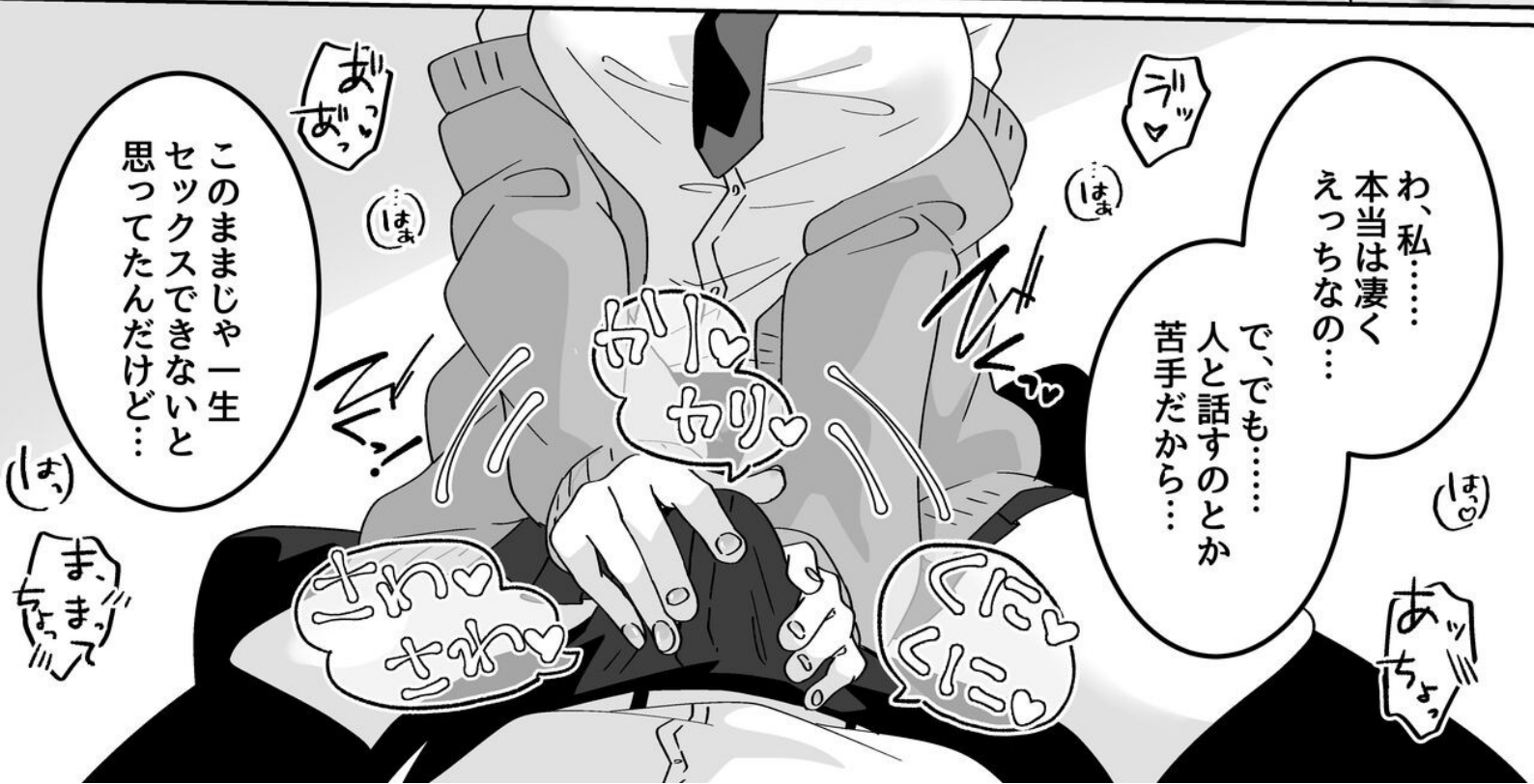
吐く時に
身体へ

す

自分自身が
内向的ではない、
活発な人間で
あるという事を

半トランス
状態の彼女に
言い聞かせた
のだが…

……







うっ!

はむっ♡



気持ちよすぎる…
真理にもフエラは
してもらった事
ないのに……っ

やつ、
やばい!



あつ、ちよ、
だめだつてっ
そんな激しくっ

すっ♡
興ま♡
かる♡

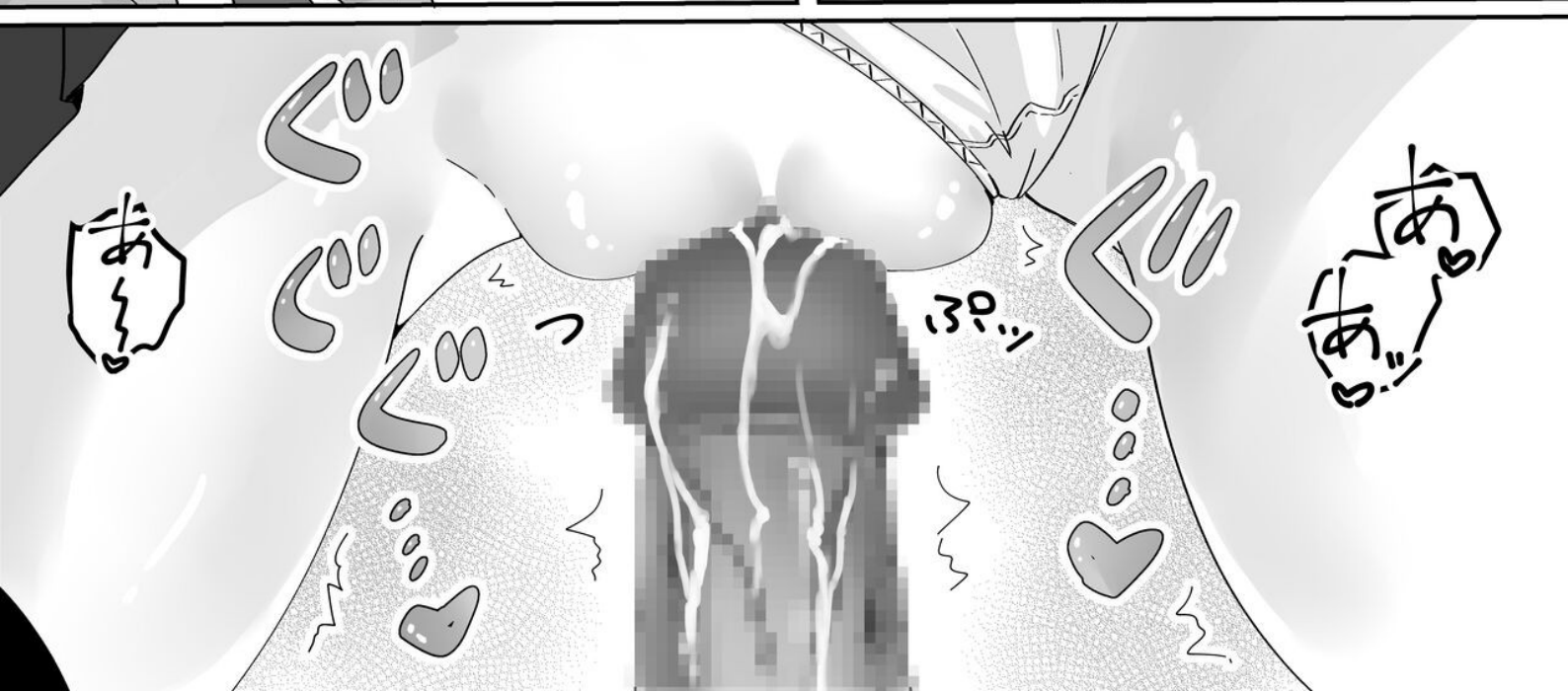
おく♡
きもち♡
000

じゅ♡
ぽ♡
♡

じゅ♡
ぽ♡
♡

ん♡
む♡
♡

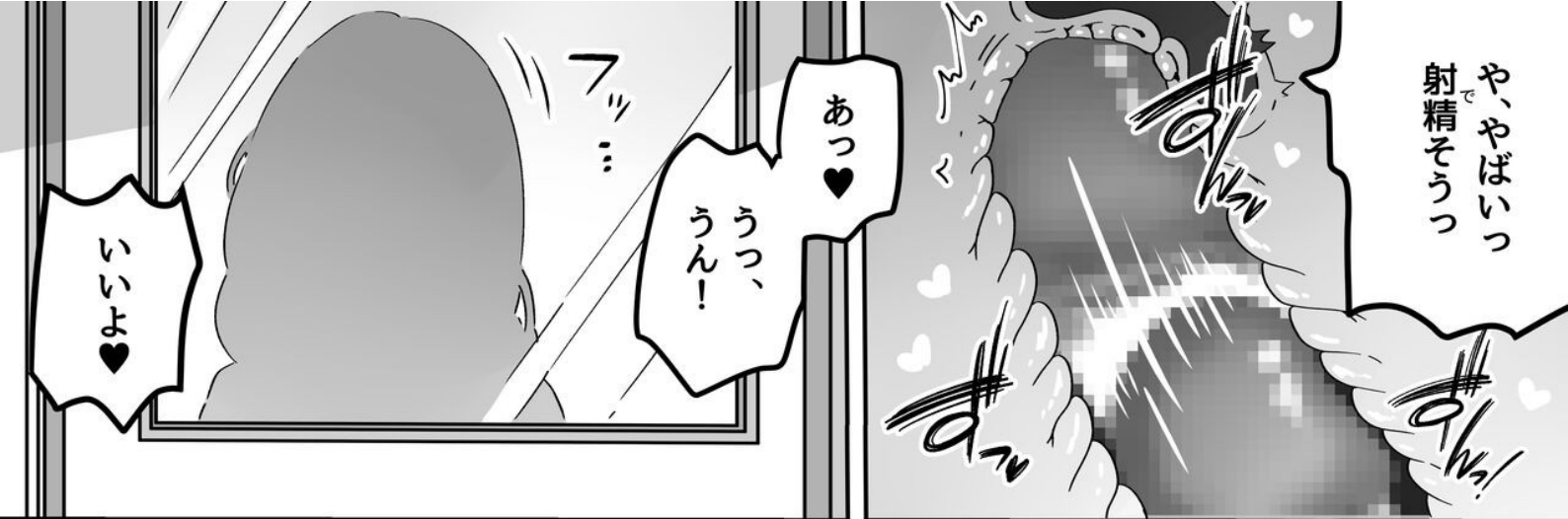












た……？



ひい

て……♡

くっ



でっ
射精るっ！

あっ









END...?



來未ちゃん
真理とは中学からの友達。
昔からエッチなことに興味が有り
セックスに憧れていたのだが、
極度の人見知り&引っ込み思案で
男と喋ることができず、
どうしたらいいのか悩んでいた。



真理ちゃん
來未の親友で裕二の彼女。
文芸部の部室がお昼寝に
ちょうどいい事を発見し、
文芸部員である裕二と仲良くなった。
勉強を教えてもらったりする内に
付き合うことになったのだが、
まだキスしかしていない。



裕二
最近、友達から催眠術に
ついての動画を
教えてもらったのを切っ掛けに
図書室で催眠術関連の本を
読んでいた。



來末の勢いと、自分の好奇心に負けて
今度は3人でセックスすることに…!?



次回作に続く…… ???



逆NTR

逆レ●プ

された話

夢ミガチ

彼女の親友に

催眠術を

かけたら

発行元 : Yumemi Dream Land

著作 : 夢ミガチ

発行日 : 23.08.05

p2tat0k2maru@gmail.com

本書の一部または全部を
購入者本人以外の不特定多数が閲覧可能な状態に
置くすべての行為を禁じます。

All acts of placing part or all of this document
in a condition where it can be viewed by
an unspecified number of people other than the purchaser
himself/herself are prohibited.

いっぱい売れたら続きができるかも！